

## 平成 24 年度坂町教育委員会 経営計画

### ミッション

坂町第 4 次長期総合計画、平成 24 年度町長施政方針及び平成 24 年度教育行政方針等により、教育行政を推進する。

### ビジョン

#### 【町民像】

学校教育では、坂町の将来を担う子ども一人ひとりが、「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」を身につける。

生涯学習では、子どもから大人まで、町民一人ひとりが、自らの個性や能力を最大限に発揮し、夢や希望・生きがいを持つ。

#### 【教育委員会像】

高い志を持ち、学校教育やスポーツ・文化活動の振興などに尽力する。

報告・連絡・相談による組織的で迅速な対応を行う。

コンプライアンス（法令と倫理の遵守）に基づく公教育を推進する。

P D C A のマネジメントサイクルによる業務遂行を行う。

### 現状分析

#### 【学校教育】

子ども一人ひとりが自立した社会人となるよう、道徳性の育成に、学校・家庭・地域が一体となり取り組んでいる。児童生徒を対象とした道徳の時間に関する意識調査では、8割が「道徳の時間は好きだ」と肯定的に回答している。

児童生徒の安全確保及び地域住民の避難場所確保のため、学校施設の耐震化等は完了した。広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率は、中学校国語以外は、県平均を上回った。

不登校児童生徒の割合は、小学校が県平均と同程度、中学校が2倍近くに増加した。

引き続き、小学校外国語活動の指導方法を充実させ、中学校外国語科への円滑な接続を図る必要がある。

#### 【生涯学習】

講座参加者のアンケート結果において、関心・意欲・態度の高まりは、7割を超える肯定的な回答であった。一方、参加申込者数が定数に達しなかったため、11講座が中止となった。

図書等貸出利用者数は、微増している。図書館カードの普及率は伸びている。

生涯スポーツの各種教室・大会への参加者数は、平成22年度の町制施行60周年記念事業実施年度と比較して微減であるが、目標値は大幅に上回った。

町史編さんについては、「生活文化編」及び「通史（考古～近代）編」の発刊ができなかった。

目標及び取組

		中期経営目標 (第4次長期総合計画)	短期経営目標 (平成24年度 教育行政方針)	具体的な取組・方策
	道徳心の 高揚	道徳心の高揚	「礼節」を重点化 した道徳教育を 推進する。	指導の工夫により、児童生徒の心に響く道徳教育を推進する。
学 校 教 育	教育環境 の充実	教育活動の充実	確かな学力の向 上を図る。	学ぶ姿勢の礎を築き、各種学力調査の実施及び結果の分析を通して、授業改善を行い、確かな学力の向上を図る。
			不登校対策を充 実する。	生徒指導主事を中心とする学校体制（生徒指導体制）の機能化を図るとともに、細かな教育相談体制を整え、不登校対策の取組を進める。
		国際理解教育の 推進	外国語活動の充 実を図る。	英語に堪能な講師を活用し、T・Tにより児童生徒の関心、意欲を高める外国語活動・外国語科の授業を行う。
生 涯 学 習	生涯学習 ・スポー ツの振興	生涯学習の推進	学習機会の提供 に努める。	アンケート結果の考察を踏まえ、内容等の精選を図り、各年齢層や多種多様な学習ニーズに応じた講座を開設する。 関係機関を通じて、積極的な情報発信をする。
		生涯学習環境、 生涯学習推進体 制の充実	図書館の活用の 増進に努める。	ふれあいセンター等に設置の自由本棚の活用・普及啓発に努める。 講座の内容を充実し、図書館の活用について様々な方法で広く情報発信する。
		生涯スポーツの 推進	生涯スポーツの 普及に努める。	これまで参加のなかった企業・学校等にも情報を発信し、幅広く参加を求める。 坂町スポーツ推進委員及び坂町体育協会等の協力のもと、各種行事の充実に努める。
	文化活動 の振興	地域文化の保 存、継承	町史の編さんに 取り組む。	校正を円滑に進め、「生活文化編」「通史（考古～近代）編」を発刊する。